

新田・八幡こばと園だより 第35号

令和4年9月1日

今年は例年に比べてとても早く梅雨が明け、連日暑い日が続く中でも、子ども達は汗を滴らせながら元気に走り回りました。熱中症にならないように気を配るのが大変でした。

これからは暑さが和らいでいくなかで、次の大イベント、運動会に向けて準備を進めて行きます。子どもたちは巡る季節に合わせるように、どんどん成長を見せてくれます。

さて、どんなビックリがみえるやら。

まだまだコロナ禍が続きそうではありますが、今できる「最善の感染防止対策」を考えて、子ども達が「嬉しい!」「楽しい!」と、笑顔いっぱい過ごせる保育をしていきたいと思ひます。

そんな子ども達の様子をちょっとご紹介します。

♪たんたんたんじょうび〜♪「お誕生会」

子ども達が楽しみにしている行事の一つが「お誕生会」。毎月全園児がホールに集い誕生月の友達を全員でお祝い。でも、このところは、コロナ感染症対策のため、3歳以上児クラスと3歳未満児クラスに分かれ行っています。その様子は・・・。

職員の手作りの冠、カード
年齢の入ったバッヂ



誕生月の園児が、名前を呼ばれ、みんなが見守る中ステージに。名前や年齢、好きな食べ物、3歳以上児には将来の夢も、保育士からインタビューを受けます。答える度に、大きな拍手、「わあ〜ステキ〜!」と歓声があがる。緊張はどんどん高まるけど、とてもうれしそう。おうちの方と担任保育士からのメッセージ自分の写真、手形が添付されたバースデイカードを園長先生から手渡され、キラキラ輝く手作りのバッヂを胸に付けてもらいます。さらには、みんなから歌のプレゼントに、園児は特別感を味わい、誇らしげ。最後は、職員による出し物。

園児みんなで同じものを見て、楽しむ。これが誕生会の醍醐味です。みんなで楽しいひとときを過ごしていきます。

八幡こばと園 ばら組(2歳児)担任 阿部 千夏



職員による出し物
「パネルシアター」

手がピッカピカ☆になったよ!!

子ども達に手を洗う大切さを伝えるための実験をしました! 汚れた手を洗う場面を想定して、手にハンドクリームをつける。その手を洗い、うすめたヨード液に入れてみると、洗い残したところが紫色になる。まず、栄養士の「バイキンこわい」の紙芝居で開始です。

続いて、保育士が洗った手と、汚れがついたままの手をヨード液に。それを子ども達に見せると「あ〜先生のこっちの手、黒いからバイキンいるね。」「こっちの手は、色が無いからいないね。」など、違いがはっきり。

いよいよ子ども達の番。ドキドキしながら、クリームを手につけます。そして手を洗って、ヨード液につけてみると・・・、「ツメのところ、くろ〜いね」「バイキンついてる!! あらいにいく〜。」と話していました。

そして、最後に栄養士から、手の正しい洗い方をもう一度教えてもらい、みんな一緒に手を洗いました。子ども達は「手ピッカピカになったよ」と得意顔。その後、子ども達は石鹸をつけて「ゴシゴシ」指の間を気にしながら洗っていました。

ドキドキするなあ...



ピッカピカになりますように!

八幡こばと園 ひまわり組(3歳児)担任 島 仁美

0歳児手作りおもちゃ

『子どもが“やってみたい！・たのしい！”とを感じるような環境を作りたい』『様々な素材に触れて、五感を使って遊んで欲しい』と願い、子ども達の発達や興味に合わせて作った自家製おもちゃ。今回は、ほんの少し紹介します。



ビジーボード

メジャー・ハンドスピナー・髪ゴム・鏡・計算機などが付いています。押す・引っぱる・回すなど段々と身体の動きがなめらかになります。

綱引きボード

ヒモを引っぱって遊ぶおもちゃです。最初は、おそろおそろヒモを触る。引っ張れることを発見して、ヒモがかわいそうになるくらいに引っぱっています。



ペットバスケット

ペットボトルと洗濯ネットで作った玉入れ。お手玉を入れると下からすぐに出てくるので無限ループになります。

七色ループ

ホースの中にキラキラのビーズ。腕や肩にかけたり、振ったり、形を変えてみたり。創造力は果てしない。



新田こばと園 たんぽぽ組(0歳児)担任 我妻 千礼

ワッショイ! ワッショイ

7月1日(金)に子ども達が楽しみしていた夏まつりごっこを行いました。ゆり組(5歳児)の当日までの物語です!

夏まつりごっこ

【おみこし・夏飾り作り】

まずは、どんな『おみこし』にするか「話し合い」。真剣な議論が交わされ、みんなが好きな『お菓子のおみこし』に決定! ケーキやあめ、ポップコーン、アイスなど、子ども達が材料や作り方をそれぞれ考え、ひとつにまとめあげました。

夏飾りは『ちょうちん』です。好きな色の台紙を選び、飾りつけもそれぞれ考えます。個性あふれる仕上がりにになりました。

【異年齢児と練り歩き・盆踊り】

出来上がった「おみこし」。予行演習が必要です。他のクラスの友達と一緒にかついで練り歩く。朝夕の自由遊びには、「エビカニクス音頭」を踊る。ここでは既にお祭り気分。

小さいクラスの子もおみこしを借りて練り歩き、「ワッショイ! ワッショイ!」と大きな声で声援します。もはや、待ちきれない気持ちで体がいっぱいになりました。

【ついにきました当日!】

当日は快晴! 自分達で作ったおみこしを担ぎ、自信に満ちた表情で、元気よく練り歩きます。担ぎ終えた後は、達成感と充実感いっぱい。エビカニクス音頭は小さいクラスの子にも応援されて楽しく踊りました。待ちに待った『お祭りの屋台のような縁日』が開店! ヨーヨー釣り・輪投げ・ブンブンこま作り・ジュースやお菓子を食べるコーナーが園内に用意されました。子ども達は、お目当てのお店へまっしぐら。『楽しかったあ!』と話す子ども達は満面の笑みで、在園最後の夏まつりごっこを満喫しました。



新田こばと園 ゆり組(5歳児)担任 小幡 智子